

関係者各位、

以下の物理コロキウムを開催いたしますので奮ってご参加ください。

題目：

ついに始まった世界最高エネルギー陽子陽子衝突実験LHC-ATLASで何が見えるか

講師：坂本 宏 氏（東京大学素粒子物理国際研究センター）

日時： 2010年2月10日（水） 16:30～18:00

場所： 理学部2号館4階02号室（2-4-02）

要旨：

スイス・ジュネーブ郊外CERN研究所に建設された大型ハドロン衝突型加速器LHCは2009年11月に運転をはじめ、12月には世界最高の衝突エネルギー2.36TeVを達成した。2010年2月からは衝突エネルギーを7TeVに上げ、本格的に物理実験を開始する。日本の研究者も多く参加するATLAS実験はLHCに置かれた巨大な検出器で未知の現象を捉えようとしている。標準模型で唯一未発見の粒子であるヒッグス粒子の発見や、超対称性粒子など標準模型を超える新しい物理現象の発見が期待される。セミナーでは加速器と検出器の現状、実際に得られたデータの紹介を行い、当面の運転計画から予測される物理結果について述べる。

世話人： 末廣 一彦（内線 2686）

物理コロキウム世話人 奥田 浩司

奥田 浩司

北海道大学理学部物理学教室

Email: okuda@statphys.sci.hokudai.ac.jp TEL: 011-706-3442